

更新分（2024年5月～2024年11月）

胃がん

【初回】ゾルベツキシマブ/mFOLFOX6

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ゾルベツキシマブ	800 mg/m ²	D1	点滴静注	医師指示	14日間	CLDN18.2陽性の場合
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		CVポート
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		レボホリナートとオキサリプラチンは同時投与
フルオウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		携帯型インフューザーポンプ使用
フルオウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		

【②以降】ゾルベツキシマブ/mFOLFOX6

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ゾルベツキシマブ	400 mg/m ²	D1	点滴静注	医師指示	14日間	CLDN18.2陽性の場合
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		CVポート
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		レボホリナートとオキサリプラチンは同時投与
フルオウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		携帯型インフューザーポンプ使用
フルオウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		

ヘムプロリスマブ/CAPOX(XELOX)

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
カベシタピン	C法（添付文書参照）	D1-14	経口	分2	21日間	
ヘムプロリスマブ	200 mg/body	D1	点滴静注	30分間		
オキサリプラチン	130 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		

更新分（2024年5月～2024年11月）

胆道がん

ヘムブロリズマブ+GEM/CDDP		主な使用目的			進行再発	
使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ヘムブロリズマブ	200 mg/body	D1	点滴静注	30分間	21日間	最大8コースまで 奏功していれば、 【維持療法】ヘムブロリズマブ+GEMへ 移行
シスプラチン	25 mg/m ²	D1,8	点滴静注	60分間		
ゲムシタピン	1000 mg/m ²	D1,8	点滴静注	30分間		

【維持】ヘムブロリズマブ+GEM		主な使用目的			進行再発	
使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ヘムブロリズマブ	200 mg/body	D1	点滴静注	30分間	21日間	
ゲムシタピン	1000 mg/m ²	D1,8	点滴静注	30分間		

その他（消化器）

【MSI-H】ヘムブロリズマブ(q3w)		主な使用目的			進行再発	
使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ヘムブロリズマブ	200 mg/body	D1	点滴静注	30分間	21日間	

【TMB-H】ヘムブロリズマブ(q3w)		主な使用目的			進行再発	
使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ヘムブロリズマブ	200 mg/body	D1	点滴静注	30分間	21日間	

更新分（2024年5月～2024年11月）

非小細胞肺がん

アテゾリズマブ+ CBDCA/PEM

主な使用目的 進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
アテゾリズマブ	1200 mg/body	D1	点滴静注	60分間	21日間	4-6コース終了時に奏功していれば【維持】アテゾリズマブ+PEMへ移行
カルボプラチン	AUC 6	D1	点滴静注	60分間		葉酸（パンピタン末）連日内服 3コース毎にVB12筋注
ペメトレキセド	500 mg/m ²	D1	点滴静注	10分間		

アテゾリズマブ+CDDP/PEM

主な使用目的 進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
アテゾリズマブ	1200 mg/body	D1	点滴静注	60分間	21日間	4-6コース終了時に奏功していれば【維持】アテゾリズマブ+PEMへ移行
シスプラチン	75 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		葉酸（パンピタン末）連日内服 3コース毎にVB12筋注
ペメトレキセド	500 mg/m ²	D1	点滴静注	10分間		

【維持】アテゾリズマブ+PEM

主な使用目的 進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
アテゾリズマブ	1200 mg/body	D1	点滴静注	60分間	21日間	葉酸（パンピタン末）連日内服 3コース毎にVB12筋注
ペメトレキセド	500 mg/m ²	D1	点滴静注	10分間		

オシメルチニブ+ CBDCA/PEM

主な使用目的 進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
オシメルチニブ	80 mg/body	連日	経口	分1	21日間	EGFR遺伝子変異陽性肺がん 4コース終了時に奏功していれば【維持】オシメルチニブ+PEMへ移行 葉酸（パンピタン末）連日内服 3コース毎にVB12筋注
カルボプラチン	AUC 5	D1	点滴静注	60分間		
ペメトレキセド	500 mg/m ²	D1	点滴静注	10分間		

オシメルチニブ+CDDP/PEM

主な使用目的 進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
オシメルチニブ	80 mg/body	連日	経口	分1	21日間	EGFR遺伝子変異陽性肺がん 4コース終了時に奏功していれば【維持】オシメルチニブ+PEMへ移行 葉酸（パンピタン末）連日内服 3コース毎にVB12筋注
シスプラチン	75 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
ペメトレキセド	500 mg/m ²	D1	点滴静注	10分間		

【維持】オシメルチニブ+PEM

主な使用目的 進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
オシメルチニブ	80 mg/body	連日	経口	分1	21日間	EGFR遺伝子変異陽性肺がん 葉酸（パンピタン末）連日内服 3コース毎にVB12筋注
ペメトレキセド	500 mg/m ²	D1	点滴静注	10分間		

更新分（2024年5月～2024年11月）

多発性骨髄腫

【初回】Isa + Kd

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
イサツキシマブ	10 mg/kg	D1,8,15,22	点滴静注	医師指示	28日間	
カルフィゾミブ	20 mg/m ²	D1,2	点滴静注	30分間		
カルフィゾミブ	56 mg/m ²	D8,9,15,16	点滴静注	30分間		
デキサメタゾン	20 mg/body	D1,2,8,9 15,16, 22,23	経口	分1 (IR予防)		

【②以降】Isa + Kd

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
イサツキシマブ	10 mg/kg	D1,15	点滴静注	医師指示	28日間	
カルフィゾミブ	56 mg/m ²	D1,2,8,9, 15,16	点滴静注	30分間		
デキサメタゾン	20 mg/body	D1,2,8,9 15,16, 22,23	経口	分1 (IR予防)		

【初回】Isa + Pd

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
イサツキシマブ	10 mg/kg	D1,8,15,22	点滴静注	医師指示	28日間	
ボマリドミド	4 mg/body	D1-21	経口	分1		
デキサメタゾン	40 mg/body	D1,8,15,22	経口	分1 (IR予防)		

【②以降】Isa + Pd

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
イサツキシマブ	10 mg/kg	D1,15	点滴静注	医師指示	28日間	
ボマリドミド	4 mg/body	D1-21	経口	分1		
デキサメタゾン	40 mg/body	D1,8,15,22	経口	分1 (D1,15は IR予防)		

白血病

【初回】Rituximab/ベネトクラス <CLL>

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
リツキシマブ	375 mg/m ²	D1	点滴静注	医師指示	28日間	用量漸増が完了したタイミングで リツキシマブ併用を開始
ベネトクラス	20-400 mg/body	連日	経口	分1		

【②-⑥】Rituximab/ベネトクラス <CLL>

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
リツキシマブ	500 mg/m ²	D1	点滴静注	医師指示	28日間	
ベネトクラス	20-400 mg/body	連日	経口	分1		

更新分（2024年5月～2024年11月）

前立腺がん

DTX+ダロルタミド+ADT（アンドロゲン遮断療法）

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ドセタキセル	75 mg/m ²	D1	点滴静注	60分間	21日間	ドセタキセルは最大6コースまで ADTは各薬剤の投与間隔 PSL10mg/日を医師裁量で併用
ダロルタミド	1200 mg/body	連日	経口	分2		

腎細胞がん

ベムプロリスマブ+レンパチニブ

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ベムプロリスマブ	200 mg/body	D1	点滴静注	30分間	21日間	
レンパチニブ	20 mg/body	連日	経口	分1		

【術後補助】ベムプロリスマブ q3w

主な使用目的

術後補助

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ベムプロリスマブ	200 mg/body	D1	点滴静注	30分間	21日間	投与期間は最大1年間

【術後補助】ベムプロリスマブ q6w

主な使用目的

術後補助

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ベムプロリスマブ	400 mg/body	D1	点滴静注	30分間	42日間	投与期間は最大1年間

尿路上皮がん

ベムプロリスマブ+エンホルツマブ ベトチン

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ベムプロリスマブ	200 mg/body	D1	点滴静注	30分間	21日間	
エンホルツマブ ベトチン	1.25 mg/kg	D1,8	点滴静注	30分間		

GP(GEM/CDDP) q3w

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ゲムシタピン	1000 mg/m ²	D1,8	点滴静注	30分間	21日間	
シスプラチン	70 mg/m ²	D2	点滴静注	240分間		